

留萌市の保健・福祉サービスの拠点として、五十嵐町に新しく留萌市保健福祉センター「はーとふる」が完成しました。この「はーとふる」は、高齢者や障害者にやさしいサービスセンターとして、平成10年7月から建設が進んでいたものです。今月号では、9月27日からの業務開始に先だって、「はーとふる」で提供されるサービスについてご紹介します。

# 愛と真心に満ちたサービスを!!

♡♡ 「はーとふる」って何？

留萌市保健福祉センターの名称「はーとふる」は、市民からの公募により平成10年10月に決まりました。

命名者は古林信治さん(栄町)。英語の「heart(ハート=気持ち)」と「full(フル=いっぱい)」を合成した言葉で、「愛情いっぱい」「真心にあふれた」という意味を込めたもの。市民の健康と福祉を担う施設にふさわしいネーミングです。

♡♡ 五十嵐町は健康・福祉ゾーン

「はーとふる」は、昨年7月から建設が始まり、約1年かけて今年8月末に完成しました。用地取得費、建築費、備品購入など、「はーとふる」にかかった費用は約10億5千万円(鉄骨造り2階建て、延床面積二、九九〇㎡)。シルバー・ハウジング機能をを持った市営住宅リラA、リラBとも連結され、五十嵐町は健康・福祉の町となりそうです。



留萌市保健福祉センター

特集

# はーとふる